

IEEE EDS Japan Joint Chapter 会員各位

IEEE EDS Japan Joint Chapter
Chair 杉井 信之
Vice Chair 田中 徹

*** 「IEEE EDS Japan Joint Chapter 主催
トランジスタ発明 75 周年記念 DL 講演会およびワークショップ」開催のお知らせ***



1947 年 12 月 16 日にベル研究所において、点接触トランジスタの増幅作用が初めて確認されました。2022 年はそれから 75 周年という記念すべき年であり、IEEE EDS では各地で記念イベントが開催されております。

<https://eds.ieee.org/about-eds/75th-anniversary-of-the-transistor>

IEEE EDS Japan Joint Chapter では、2022 年 12 月 16 日(金)にこれを記念した DL 講演会およびワークショップを開催することと致しました。

***** トランジスタ発明 75 周年記念 DL 講演会およびワークショップ詳細 *****

主催: IEEE EDS Japan Joint Chapter

共催: IEEE EDS Kansai Chapter, IEEE SSCS Japan Joint Chapter / Kansai Chapter

協賛: SEMI ジャパン、日本半導体製造装置協会(SEAJ)、応用物理学会シリコンテクノロジー分科会、応用物理学会シリコンテクノロジー分科会接合技術研究会、

The Electrochemical Society (ECS) Japan Section、エレクトロニクス実装学会

日時: 2022 年 12 月 16 日金曜日 13:30-17:00

会場: 東京大学駒場 II キャンパス

**生産技術研究所 総合研究実験棟(An 棟) コンベンションホール
(変更しました)**

参加費: 無料 (下記より事前登録をお願いいたします)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd1KfZLDAO0v_udPC-j1kBnGTzLEG8anDhQa5WIRrMRFJ3AvA/viewform

【記念 DL 講演】

13:30-15:30

東京工業大学 名誉教授

国立陽明交通大学 国際半導体産業学院(台湾)副院長、特聘講座教授

岩井 洋 先生

“75th anniversary of the transistor: Origin of the micro/nanoelectronics toward super-intelligent society”

「トランジスタ発明 75 周年: 超知的社会へのマイクロ・ナノエレクトロニクスの起源」

ご講演要旨

今年の 12 月 16 日は初めての実用的トランジスタの動作が確認されてから 75 年になります。ここ数年、社会の加速度的な Super-intelligent 化が進んでいますが、例えば宇宙、医療などの分野においても想像を絶する新たな現象・技術の発見・開発が実感されるようになってきました。これはナノ CMOS に代表されるナノエレクトロニクスによる制御・解析技術などの発展に支えられているところが大きいと思います。このナノエレクトロニクス起源はトランジスタの発明に遡ることができますが、本講演では 75 年以上前まで遡り、当時の社会的ニーズやシーズ、および科学的知見などの背景を説明し、トランジスタ発明に至るまでの過程を明らかにします。またそれに加えてその後のナノエレクトロニクスの技術発展の過程も説明し、その経験も踏まえた上で、今後ナノエレクトロニクスや半導体デバイスがどのように発展していくかに関し、中長期的な視野も含めて将来の考察・議論を行います。

【ワークショップ】

15:40-17:00

「デバイス技術者・研究者・教育者の立場で、半導体の Next25 を考える」

モデレータ:

東京大学 小林正治先生、横浜国大 井上史大先生、Rapidus 富田一行様、
東京エレクトロン 富田博之様

コロナ感染状況によりますが、in-person イベントとして計画してございます。
皆様のご参加をお待ちしております。

【お問合せ】

Secretary: 渡辺 直樹 (naoki.watanabe.bv@hitachi.com)

Tokyo/Japan Sections Jt. Chap., ED15: <https://www.ieee-jp.org/section/tokyo/chapter/ED-15/index-e.html>